

習志野市環境基本計画策定支援業務委託候補者選定審査基準

1. 目的

この基準は、習志野市環境基本計画策定支援業務委託契約候補者を選定するための審査に必要な事項を定めることを目的とする。

2. 審査体制

審査は、5名の選定委員で構成される習志野市環境基本計画策定支援業務委託候補者選定委員会で行う。

3. 審査方法

審査の方法は以下のとおりとする。

- (1) 参加資格要件の確認
- (2) 参加資格要件を満たした参加者の提出書類の審査
- (3) 参加資格要件を満たした参加者のプレゼンテーションの実施と質疑
- (4) 審査項目に基づく採点

採点は各選定委員100点満点で採点し、5名の選定委員の合計点を得点とする。

4. 参加者の順位の決定方法

各選定委員の採点を合計し、合計点数が高い順に順位を付する。

複数の参加者の合計点が同点となった場合は、審査項目のうち、提案内容の得点が高い者から上位とし、以降も同様とする。

それでもなお、同点となる場合は、選定委員会で総合的に判断し、順位を決定する。

5. 契約候補者の選定方法

順位の決定により、最終的に1位となった参加者を契約候補者とし、2位となった参加者を次点とする。

ただし、各選定委員の採点の合計点が満点の7.5割に満たない場合や、「普通」を下回る審査項目がある場合は、契約候補者又は次点としないものとする。

6. 審査項目

区分	審査項目	視 点	配点
事業者評価	業務実績	過去5年間の環境基本計画、地球温暖化対策実行計画、その他環境関連の計画等の策定実績	10
	従事予定者の業務実績	過去5年間の環境基本計画、地球温暖化対策実行計画、その他環境関連の計画等の策定業務に従事した実績	10
	業務体制	業務実施にあたり、十分な人員配置・体制が組まれているか	10
提案内容	業務理解度	業務内容をよく理解した内容となっているか。	10
		本市の特徴・特色、基本構想・基本計画、これまでの環境施策などを十分に理解し、それを反映した内容になっているか。	10
	業務の実施方法	業務フロー及びスケジュールは妥当か。事業提案が具体的且つ実効性・実現性をもったものになっているか。	15
	独自性	業務実績やノウハウを活かした独自性のある提案、又は仕様書の定めのない追加の独自提案があり、且つ本業務実施にあたり有益なものか	10
プレゼンテーション	説明力	提案書・発表資料の構成が見やすく、分かりやすい説明か	5
		業務に対する意欲を感じられるか	5
	対応力	質疑に対する回答は簡潔明か	5
見積金額		見積金額の最も低かった参加者に満点を付する。その他の参加者は次の計算により算出する。「最低見積金額／提案見積金額×10」 (小数点以下四捨五入)	10
		合 計	100
<p>15点満点の項目：特に優れている 15～13、優れている 12～10、普通 9 10点満点の項目：特に優れている 10～9、優れている 8～7、普通 6 5点満点の項目：特に優れている 5、優れている 4、普通 3</p>			